

緊急開催

特別学習会

クルド人少数派

ヤズディ教の人々を知る

講演

ブリン・タフシーン氏

※講演後、質疑応答を予定しています。



ヤズディ教イラク並びに国際代表・プリンス、同最高評議会会長

1981年1月1日生まれ。イラク国籍。2007年にイラク・アルビールのサラハ・ディーン大学で、法律・経済学士を取得。2009年にイラク・バグダッドにある外交官研修所を卒業し、イラク国外務省、在イギリス・マンチェスターイラク総領事館にて勤務。

2014年より、クルド民族の中の少数派であるヤズディ教徒の代表である「プリンス」に就任し、現在にいたる。チェンカルでの災禍（ISによるヤズディ教徒の迫害・虐殺）以来、ヤズディ教のイラク内及び国際代表「プリンス」として、また、ヤズディ教最高評議会会長として、多数の国際会議に出席してきた。

日時 2018年7月10日(火)

13:30～15:30

会場 普門メディアセンター2階 201 会議室
(東京都杉並区和田 2-7-1)

- 東京メトロ丸ノ内線方南町駅3a出口から徒歩約5分
- 京王バス「佼成会聖堂普門館前」下車、徒歩約3分
- 都営バス「和田堀橋」下車すぐ

■ 主催 ■

(公財)世界宗教者平和会議(WCRP/RfP)日本委員会
166-8531 杉並区和田 2-7-1 普門メディアセンター3階
TEL 03-3384-2337 FAX 03-3383-7993
Mail info@wcrp.or.jp WEB <http://www.wcrp.or.jp>

■ 事前申込制 ■

お名前、ご所属、ご連絡先を事務局までお知らせ下さい。



ヤズディ教・ヤズディ教徒とは

イラク北部からトルコ東部の山岳地帯に居住するクルド人によって信仰されている宗教で、約60～100万人の少数派。その多くがイラクの北部に居住していたが、IS(イスラム国)が“悪を崇拝している”と非難し、多くのヤズディ教徒を虐殺し、女性など6,000人余りを無理矢理連れ去った。これまでも少数派として苦難を強いられてきたクルド人だったが、その中でも特に少数派として激しい弾圧、抑圧、攻撃を受けてきた。